

プロ野球選手

嵩山小学校
6年1組
名前

どんなプロフェッショナルになるか

ぼくが考えているプロフェッショナルは、誰にでも優しいけれど自分には厳しい人です。
ぼくの夢はプロ野球選手です。尊敬している選手はドラゴンズの大島選手です。大島選手は、走るのがとても速く、バットティングも守備も抜群です。だからぼくも、大島選手のように全てが完璧な野球選手になりたいと思っています。

また、プロ野球選手になったらいつかは、メジャーリーグに行つて活やくもしたいです。今のクラブチームでも外野を守っているの、プロになつても外野の守備につきたいです。
野球は好きだけれど、中学校には野球部がないので、中学へ行ったらクラブチームでがんばりたいです。

野球選手の1日

プロ野球選手の一日のスケジュールを調べました。
・十時から十一時 起床
・十二時 自宅を出る
・十三時三十分 ウォームアップ
・十四時から十五時 打撃練習
・十六時 ミーティング
・十七時 試合直前

・十八時から 試合開始
・二十時 試合終了
・二十時から二十四時 帰宅
このように、プロ野球選手は大変なスケジュールを当たり前のようにこなしているの、今のうちにしっかりしたい規則正しい生活を心がけていきたいと思いました。

プロ野球選手になるために

プロ野球選手になるためには、規則正しい生活と、マラソンなどの体力づくり、キヤッチボールや素振りなどの技術強化が必要です。ぼくは、今もランニングと素振りを自主的にやっています。これからこのような練習を続けていきたいです。ぼくは水泳も好きなので、水泳を生かした体力づくりをしていきたいです。

また、プロになったら礼儀正しくないとけないので、今のうちから態度をよくして、気に入られるようにしたいです。
あとは、プロになったら野球の詳しいルールも知らなければいけません。実際に試合などで実践しながら今よりも詳しく野球のルールを覚えたいと思います。やることはたくさんあるのでひとつひとつしっかりとやっていきたいです。

感想

プロ野球選手の一日を調べてみて、こんなにぎっしりのスケジュールだとは思っていませんでした。ぼくは、今まで以上にやることを早くしないと、こんなにたくさんスケジュールをこなすことができないので、これからは、ひとつひとつのことを、時間を決めてやっていくようにしたいです。

中学校では、野球部がないので、得意な水泳で毎日体力と筋肉をつけていき、休みの日にはクラブチームへ行つて、技術などを高めていきたいと思いました。家では、自主的にやっている素振りやランニングを続けるだけではなく、筋肉や体幹もきたえていきたいです。野球は頭も使うスポーツなので、勉強もがんばつて自分のできていくようにしたいです。